



## 2020年10月 診療カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 休診日
 ■ 午後休診
 ■ 18時最終受付

### 診療時間

午前9時半～午後1時、午後3時半～午後7時

1. 心臓に関する疾患

2. 内科・糖尿病の治療

3. 睡眠時無呼吸症

4. 土曜日も診療

5. オンライン診療



ホームページ



予約して  
受診してね

診療予約



「今月の言葉」  
辛いという字がある  
もう少しで、幸せになれそうな字である  
(星野富弘)



### ＜お知らせ＞

- ・インフルエンザの予防接種開始いたしました。電話かWEB予約にてお申し込みください。
- ・WEB問診への記入をお願いします。詳しくはこちら↓
- ・<発熱・感染外来>は下記となっております  
12:00～13:00、15:30～16:00
- ・新型コロナウイルスの唾液のPCR検査を行っております。WEBから予約可能です。



小林さんが何故これを贋作かという根拠を細かく説得力のある説が述べられているのですが、そもそもゴッホの作品は独特な特徴のために真似されやすい絵だと思われます。

この「東京のひまわり」のほかにもオルセー美術館へガシェ医師から寄贈されたゴッホの作品の多くは他ならぬそのガシェ医師本人が描いた贋作であるとの告発もあります。確かにオルセー美術館の「ガシェ医師の肖像」「ジヌー夫人」のレプリカと言われる作品はその色彩やタッチの粗さなどオリジナルと比べるとかなり劣ります。もちろんこれは2つを比べて、専門家に言われて初めて分かることです。

ゴッホというと「炎の画家」であり、頭がおかしくて絵はそれほど上手くはないと思いついていないでしょうか？だから「ちょっと変な絵だなあ？」と思っても「ゴッホは下手だけどこの勢いがすばらしいんだ」ということでだまされるのではないかと思います。

専門家というのは我々素人とは違うすごい感覚を持っているようです。例えば絵の大きさですが「東京のひまわり」は40号の大きさですが、ゴッホの油絵のほとんどは30号の大きさで描かれており、40号は「東京のひまわり」だけだそうです。30号でしか描かなかった理由は、30号の木枠を持っていたからで、1つの作品だけ40号で描くのはとても奇妙です。また、ゴッホは作品のほとんどを弟のテオに送っていてその際には絵を丸めて郵送していたようですが、この「東京のひまわり」には丸められた跡が全くないそうです。

小林さんが贋作であると思ったのは、その作品を前にした時の直感と違和感であるようです。専門家が感じる違和感というのはいつも正しいとは限りませんが、我々素人と比べると遥に信頼できます。

実は私たち医療従事者もそのような「違和感」を感じる事がしばしばあります。日常的によく放送される、「これを食べると健康になる」的な番組もそうですし、以前ゴーストライターで有名になった作曲家？佐村河内守氏がNHKのテレビ番組に出演したときには「いったいこの人は何の病気で苦しんでいるのだろうか？」と素朴な疑問が湧いたものです。

そう言えば、真正正銘のゴッホの「ひまわり」が展示されている「ロンドン・ナショナルギャラリー展」が現在上野の西洋美術館で開催されています。お時間のある方はぜひお出かけください。「Go To ミュージアム！」です。

## さいとう内科・循環器クリニック @237gsvtx LINE公式アカウント



Go To ミュージアム！



秋といえば「芸術の秋」ということで、先日箱根のポーラ美術館へ行ってきました。美術館では「モネとマティス」という特別展をやっていました。ちなみに当院の廊下にかかっている写真は写真家の堀内広治さんが撮影されたマティスの「ロザリオ礼拝堂」で、会場ではロザリオ礼拝堂のショートムービーが流れておりました。もちろん特別展のモネもマティスもなかなか素敵な絵で楽しむことができました。

常設展も回りましたが、そこで最も気に入ったのはゴッホの「アザミの花」です。外側に広がるのこぎり状の葉などの形はもちろんですが、そのエメラルドグリーンの色彩は今まさに描き終えたような瑞々しいもので心を動かされました。この作品がゴッホのものであることはその横に説明がありますのですぐに認識できますし、ゴッホらしい作品ですので素人から見てもすぐに分かります。

小林英樹さんという美術評論家書いた本で「ゴッホの復活」という本があります。これは現在日本にあるゴッホの「ひまわり」が同時代の画家シェフネッケルによる贋作であるという根拠を詳しく論じた本です。いつの時代も本物が偽物かという論争はなかなか興味深いものがあります。

住所：東京都中央区日本橋大伝馬町13-8  
メディカルプライム日本橋小伝馬町3階

TEL:03-3639-3110 FAX:03-3639-3112

文責 齋藤 幹